



自然の創る

大きな大きな

緑のダム

について

知ろう！

蔵治先生による講演会



蔵治光一郎さん  
プロフィール

1965年東京都生まれ。  
東京大学大学院農学系生命科学研究所准教授。  
所属 資源林生産水文学研究所所長。  
専門は森林水文学、水と人間の関係。  
現場の課題解決に総合的な視点から  
取り組む市民活動実践者でもある。

講演録は

蔵治先生の著書  
『緑のダムの科学』  
の販売、  
奥矢作森林塾より  
里山ガリの活動報告  
...を予定しています。

お問合せ

NPO法人奥矢作森林塾  
TEL: 0573-52-2411  
(担当: 小林 遠山)

主催: NPO法人奥矢作森林塾  
後援: 岐阜県(県民協働による  
森の通信等事業)

昔から、森の恩恵を得るために、人の手によりせせと植えられ伐り出された  
杉や松の山林は、安定的に供給される輸入木材や、地域の過疎化、高齢化、  
担い手不足...など、次々と押し寄せる社会の荒波の中で、手入れがされず、  
放置されている状況が続いています。  
せかのぼる事15年。矢作川流域を襲った恵南豪雨災害。大きな矢作のダムは  
流れ着いた流木でいっぱいになり、各地で山の斜面は崩れ流されました。  
放置されることで失われるのは木の価値だけでなく、『緑のダム』という  
森の大切な機能でもあります。  
この地に暮らしている私たちとは切り離せない森林について  
しま一度、見直してみませんか？

とき 2015年11月28日(土)  
10時~12時  
ところ サンホールくしはら

〒509-1783 岐阜県恵那市串原3-1-50

参加無料